

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【公表番号】特表2007-522210(P2007-522210A)

【公表日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2007-030

【出願番号】特願2006-553086(P2006-553086)

【国際特許分類】

C 07 D 215/54	(2006.01)
C 07 D 401/12	(2006.01)
A 61 K 31/4709	(2006.01)
A 61 P 37/06	(2006.01)
A 61 P 17/02	(2006.01)
A 61 P 25/00	(2006.01)
A 61 P 29/00	(2006.01)
A 61 P 17/06	(2006.01)
A 61 P 3/10	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
A 61 P 35/02	(2006.01)
A 61 P 11/06	(2006.01)
A 61 P 11/02	(2006.01)
A 61 P 37/08	(2006.01)
A 61 P 5/14	(2006.01)
A 61 P 1/04	(2006.01)
A 61 P 31/04	(2006.01)
A 61 P 25/28	(2006.01)
A 61 K 31/5377	(2006.01)
A 61 K 31/506	(2006.01)
A 61 K 31/541	(2006.01)
A 61 K 31/496	(2006.01)
C 07 D 405/12	(2006.01)
C 07 D 409/12	(2006.01)
C 07 D 417/12	(2006.01)
A 61 K 31/4725	(2006.01)
C 07 D 215/44	(2006.01)

【F I】

C 07 D 215/54	
C 07 D 401/12	C S P
A 61 K 31/4709	
A 61 P 37/06	
A 61 P 17/02	
A 61 P 25/00	1 0 1
A 61 P 29/00	1 0 1
A 61 P 17/06	
A 61 P 3/10	
A 61 P 35/00	
A 61 P 35/02	
A 61 P 11/06	
A 61 P 11/02	

A 6 1 P 37/08
A 6 1 P 5/14
A 6 1 P 1/04
A 6 1 P 31/04
A 6 1 P 25/28
A 6 1 K 31/5377
A 6 1 K 31/506
A 6 1 K 31/541
A 6 1 K 31/496
C 0 7 D 405/12
C 0 7 D 409/12
C 0 7 D 417/12
A 6 1 K 31/4725
C 0 7 D 215/44

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月28日(2008.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

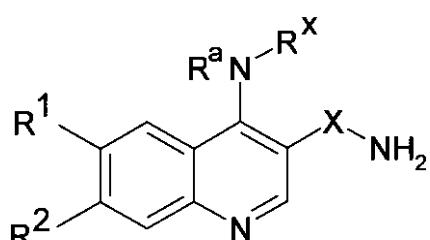
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の式(I) :

【化1】



(I)

[式中、

Xは、-CHOH又は-C=Oであり；

同一又は異なることができるR¹及びR²は、ニトロ、シアノ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルコキシ、ヒドロキシ、アリール、Y(CR³₂)_pNR⁴R⁵、Y(CR³₂)_pCOR⁴R⁵、Y(CR³₂)_pCO₂R⁶、Y(CR³₂)_pOR⁶、Y(CR³₂)_pR⁶、Y(CR³₂)_pOOCOR⁶を表すか、或いはR¹及びR²は-OCH₂O-又は-OCH₂CH₂O-としていっしょに連結され；

R³基は、独立に水素、C₁-C₈アルキル、ヒドロキシ、C₁-C₈アルコキシ又はハロゲンであり；pは、0、1、2、3、4又は5であり；

Yは、酸素、CH₂、-OSO₂-又はNR⁷であり；

R⁴及びR⁵は、それぞれ独立に水素、又はC₁-C₈アルキル、-C₁-C₈アルコキシ、-CO-(C₁-C₈)アルキル、-CO-(C₁-C₈)シクロアルキル、-SO₂-(C₁-C₈)アルキル、-CO-(C₁-C₈)アルコキシ、-CO-NR⁷(C₁-C₈)アルキル、C₃-C₈シクロアルキルから選択される基を表し、これらの基

のそれぞれは、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、-CONH₂又は-CO-(C₁-C₈)アルコキシ基によって所望により置換されていることができ、或いはR⁴及びR⁵は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい4-ないし7-員の飽和或いは芳香族の複素環式環系を形成し、環自体は、ヒドロキシ、C₁-C₈アルキル、=O、C₁-C₈アルコキシ又は(C₁-C₈アルコキシ)-CO-から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていてもよく、或いはR⁴及びR⁵の一つは、水素又はC₁-C₈アルキルであり、そして他方は、更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい5-或いは6-員の複素環式環系であり；

R⁶は、水素、C₁-C₈アルキル(それ自体一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよい)、フェニル、ベンジル、-CO(C₁-C₈)アルキル又は飽和の单環式4-ないし7-員の環であり、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、環自体は、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルコキシ、=O、C₁-C₈アルキル-CO-、又は(C₁-C₈アルコキシ)-CO-から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていてもよく、ここでいずれものC₁-C₈アルキルは、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよく；

R⁷は、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R^aは、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R^xは、C₁-C₈アルキル、C₃-C₈シクロアルキル、或いは窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を含んでなる飽和の单環式4-ないし7-員の環から選択される基であり、ここにおいていずれものC₃-C₈シクロアルキル基又は飽和の单環式4-ないし7-員の環は、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、-CONH₂-、C₁-C₈アルキル、(C₁-C₈アルキル)CO-、C₁-C₈アルコキシ、又は(C₁-C₈アルコキシ)-CO-から選択される一つ又はそれより多い基によって所望により置換されていてもよく、そしていずれものC₁-C₈アルキル、(C₁-C₈アルキル)CO-、C₁-C₈アルコキシ、又は(C₁-C₈アルコキシ)-CO-基は、それ自体ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、又はハロゲンから選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていてもよく；或いはR^xはAr基であり；

Arは、フェニル、テトラヒドロナフテニル、インドリル、ピラゾリル、ジヒドロインデニル、1-オキソ-2,3-ジヒドロインデニル、インダゾリル、ジヒドロイソキノリル、オキソジヒドロイソキノリル、テトラヒドロイソキノリル又はオキソテトラヒドロイソキノリルから選択され、これらのそれぞれは、CO₂R⁸、CONR⁹R¹⁰、C₁-C₈アルキル-NR⁸-C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルキル-CONR⁸-C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルキル-CONR⁹R¹⁰、NR⁸COC₁-C₈アルキル、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、アジド又はシアノ基或いはフッ素原子によって所望により置換されていてもよいC₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルキル-NR¹¹R¹²、C₁-C₈アルキル-OR¹²、C₁-C₈アルキル-SR¹²から選択される同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い基によって所望により置換されていることができ；

R⁸は、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R⁹及びR¹⁰は、それぞれ独立に水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R¹¹は、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R¹²は、水素、又はC₁-C₈アルキル、-(CR¹³₂)_nR¹⁴、-CO-(CR¹³₂)_nR¹⁴、-SO₂-(CR¹³₂)_nR¹⁴から選択される基であり；

nは、0ないし5の間であり；

R¹³基は、独立に水素、C₁-C₈アルキル、ヒドロキシ、C₁-C₈アルコキシ、

ヒドロキシ(C₁ - C₈)アルキル、アミノ又はハロゲンであり；

R¹⁻⁴は、水素、或いは - N R¹⁻⁵ R¹⁻⁶、C₁ - C₈アルキル、C₂ - C₄アルケニル、C₂ - C₄アルキニル、- COOH、- S(C₁ - C₈アルキル)、- SO(C₁ - C₈アルキル)、- CONR¹⁻⁵ R¹⁻⁶、- CO(C₁ - C₈アルキル)、- CO-O-(C₁ - C₈アルキル)、又は飽和若しくは不飽和の4-ないし10-員の環から選択される基であり、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、これらの基のそれぞれは、一つ又はそれより多いヒドロキシ、C₁ - C₈アルキル(これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい4-ないし7-員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ(C₁ - C₈)アルキル、C₁ - C₈アルキル、ニトロ、- CONH₂基によって所望により置換されていてもよい)、C₁ - C₈アルコキシ、C₁ - C₈ヒドロキシアルキル、- C=O、シアノ、アミノ、ニトロ、ハロゲン、C₁ - C₈アルキルスルホニル又はアミノスルホニル基、或いは飽和の単環式4-ないし7-員の環によって所望により置換されていることができ、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ；

或いはR¹⁻¹及びR¹⁻²は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい4-ないし10-員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環それ自体は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ(C₁ - C₈)アルキル、C₁ - C₈アルキル(これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい4-ないし7-員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、(C₁ - C₈)アルキル、C₁ - C₈アルキル、ニトロ、- CONH₂基によって所望により置換されていてもよい)、ニトロ、シアノ、- CONH₂、アミノ、=O又は- COOH基、又は飽和の単環式4-ないし7-員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、C₁ - C₈アルキル、C₁ - C₈アルコキシ又は(C₁ - C₈アルコキシ)-CO-から選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていることができ；そして

同一又は異なることができるR¹⁻⁵及びR¹⁻⁶は、水素、C₁ - C₈アルキル、- CONH₂又は-C(NH₂)=NHを表し；

但し、R^xがArであり、Xが-COであり、そしてR¹及びR²が独立にニトロ、シアノ、C₁ - C₈アルキル、C₁ - C₈アルコキシ、ヒドロキシ、アリール、Y(CR³₂)_pNR⁴R⁵、Y(CR³₂)_pCONR⁴R⁵、Y(CR³₂)_pCO₂R⁶、Y(CR³₂)_pOR⁶、Y(CR³₂)_pR⁶、-CH₂(CH₂)_pOCOR⁶であるか、或いはR¹及びR²が、-OCH₂O-又は-OCH₂CH₂O-としていっしょに連結し、ここで、それぞれのR³基は、独立に水素、C₁ - C₈アルキル、ヒドロキシ、又はハロゲンであり、R⁴及びR⁵は、それぞれ独立に水素又はC₁ - C₈アルキルを表すか、或いはR⁴及びR⁵は、これらが接続している窒素原子といっしょに、更なる酸素、硫黄又はNR⁶基を所望により含有していてもよい置換されていない4-ないし7-員の飽和又は芳香族の複素環式環系を形成するか、或いはR⁴及びR⁵の一つが水素又はC₁ - C₈アルキルであり、そして他方が更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい5-又は6-員の複素環式環系であり；そしてR⁶が、水素、(C₁ - C₈)アルキル、-CO(C₁ - C₈)アルキル、ヒドロキシで置換された(C₁ - C₈)アルキル、ハロゲンで置換された(C₁ - C₈)アルキル、フェニル又はベンジルから選択される場合、

Arは、ジヒドロイソキニリル、オキソジヒドロイソキノリル、テトラヒドロイソキノリル又はオキソテトラヒドロイソキノリルから選択され、これらのそれぞれは、所望により置換されていることができ、

或いは Ar は、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - NR^{1-2} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{1-2} 又は $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{1-2} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{1-2} は、 $- (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ 、 $- CO - (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ 、 $- SO_2 - (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ から選択され、或いは R^{1-1} 及び R^{1-2} は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 10 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環それ自体は、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ ($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル (これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $- CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい)、ニトロ、シアノ、 $- CONH_2$ 、アミノ、=O 又は $- COO$ H 基、或いは飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - から選択される一つ若しくはそれより多い置換基によって所望により置換されていることを条件とし、

但し、Ar は、 $C_1 - C_8$ アルキル - NR^{1-1} - $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - O - $C_1 - C_8$ アルキル又は $C_1 - C_6$ アルカノイルオキシ $C_1 - C_6$ アルキルから選択される一つ若しくはそれより多い基によって置換されたフェニルではないことを条件とする】

の化合物、又は医薬的に受容可能な塩或いはこれらの溶媒和物。

【請求項 2】

少なくとも一つの R^3 が $C_1 - C_8$ アルコキシであり、或いは R^4 及び R^5 の一つが所望により置換されていてもよい $- CO - (C_1 - C_8)$ アルキル、 $- CO - (C_1 - C_8)$ シクロアルキル、 $- SO_2 - (C_1 - C_8)$ アルキル、 $- CO - (C_1 - C_8)$ アルコキシ、 $- CO - NR^7$ ($C_1 - C_8$) アルキル又は $C_3 - C_8$ シクロアルキルから選択され、或いは R^4 及び R^5 が、これらが接続している窒素原子といっしょに、更なる酸素、硫黄若しくは NR^6 基を所望により含有していてもよい置換された 4 - ないし 7 - 員の飽和又は芳香族の複素環式環系を形成し、

或いは R^6 が、 $- CO (C_1 - C_8)$ アルキル、又は所望により置換されていてもよい飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環から選択され、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、=O、 $C_1 - C_8$ アルキル - CO、又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていることができ、ここでいずれもの $C_1 - C_8$ アルキルは、一つ又はそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよい、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

Ar が、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{1-1}R^{1-2}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{1-2} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{1-2} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{1-2} は、 $- (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ 、 $- CO - (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ 、 $- SO_2 - (CR^{1-3})_n R^{1-4}$ から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

X が C = O である、請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 5】

R^X が、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキル又は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を含んでなる飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員

の環から選択される基であり、ここにおいていずれもの $C_3 - C_8$ シクロアルキル基又は飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環は、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $-CONH_2$ -、 $C_1 - C_8$ アルキル、($C_1 - C_8$ アルキル) CO -、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - から選択される一つ又はそれより多い基によって所望により置換されていてもよく、そしていずれもの $C_1 - C_8$ アルキル、($C_1 - C_8$ アルキル) CO -、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - 基は、それ自体ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン又はフェニルから選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていてもよい、請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 6】

R^x が、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を含んでなる飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環であり、この環は、一つ又はそれより多い $C_1 - C_8$ アルキル、($C_1 - C_8$ アルキル) CO -、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - 基によって置換され、これらの基のそれぞれは、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $-CONH_2$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、($C_1 - C_8$ アルコキシ) - CO - 又はフェニルから選択される一つ若しくはそれより多い置換基で所望により置換されていてもよい、請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 7】

R^x が A_r 基である、請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 8】

A_r が、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 CO_2R^8 、 $CONR^9R^{10}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - NR^8 - $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $CONR^8$ - $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $CONR^9R^{10}$ 、 NR^8CO $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ チオアルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル(それ自体一つ又はそれより多いヒドロキシ、アジド又はシアノ基或いはフッ素原子によって所望により置換されていてもよい)、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12} から選択される同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い基によって所望により置換されていてもよいフェニルである、請求項 1 又は 2 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 9】

A_r が、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12}$ $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12} $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{12} A_r は、 $- (CR^{13})_n R^{14}$ 、 $-CO - (CR^{13})_n R^{14}$ 、 $-SO_2 - (CR^{13})_n R^{14}$ から選択され、但し、 A_r は、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11} - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $O - C_1 - C_8$ アルキル又は $C_1 - C_8$ アルカノイルオキシ $C_1 - C_8$ アルキルから選択される一つ又はそれより多い基によって置換されたフェニルではないことを条件とする、請求項 3 または 8 に記載の化合物。

【請求項 10】

A_r が、一つ又はそれより多い $-CH_2NR^{11}R^{12}$ 基によって置換されたフェニルである、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 11】

R^{11} 及び R^{12} が、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 10 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環自体は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ($C_1 - C_8$)アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル(これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ($C_1 - C_8$)アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $-CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい)、ニ

トロ、シアノ、-CONH₂、アミノ、=O又は-COOH基、或いは飽和の単環式4-ないし7-員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルコキシ又は(C₁-C₈アルコキシ)-CO-から選択される一つ若しくはそれより多い置換基によって所望により置換されていることができる、請求項10に記載の化合物。

【請求項12】

R¹及びR²が、独立にC₁-C₈アルコキシ、Y(CR³)_pNR⁴R⁵、Y(CR³)_pCONR⁴R⁵、Y(CR³)_pCOR⁶、Y(CR³)_pOR⁶、Y(CR³)_pOOCOR⁶、Y(CR³)_pR⁶を表す、請求項1ないし11のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項13】

R¹及びR²が、両方ともC₁-C₈アルコキシであるか、又はR¹及びR²の一つが、C₁-C₈アルコキシであり、そして他方が、Y(CR³)_pNR⁴R⁵、Y(CR³)_pOR⁶又はY(CR³)_pR⁶である、請求項12に記載の化合物。

【請求項14】

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-(1H-イミダゾール-1-イルメチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-メチル-3-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-(モルホリン-4-イルメチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[3-(1H-イミダゾール-1-イルメチル)-2-メチルフェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{[3-(アジドメチル)-2-メチルフェニル]アミノ}-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-メチル-3-(4H-1,2,4-トリアゾール-4-イルメチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{[3-({[4-(アミノスルホニル)ベンジル]アミノ}メチル)-2-エチルフェニル]アミノ}-6,7-ジメトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-{[2-エチル-3-[[(1H-1,2,4-トリアゾール-5-イル)アミノ]メチル]フェニル]アミノ}-6,7-ジメトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-{[2-エチル-3-(1H-イミダゾール-1-イルメチル)フェニル]アミノ}-6,7-ジメトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-[[(ピリミジン-2-イル)アミノ]メチル]フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-[[(2-ヒドロキシシクロヘキシル)アミノ]メチル]フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-{[(3-チエニルメチル)アミノ]メチル}フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-{[(1H-イミダゾール-2-イル)メチル]フェニル}アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-(チオモルホリン-4-イルメチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-{[(3-チエニルメチル)アミノ]メチル}フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{[2-エチル-3-[[(4-ニトロ-1H-イミダゾール-1-イル)メチル]フェニル]アミノ}-6,7-ジメトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-{[(2-エチル-3-{[(4-(ヒドロキシメチル)-1H-イミダゾール-1-イル)メチル]フェニル}アミノ]-6,7-ジメトキシキノリン-3-カルボキシアミ

ド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(2 - メチル - 1 H - イミダゾール - 1 - イル) メチル]
 フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 1 - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 4 - イル]
 アミノ } - 2 - エチルベンジル) - 1 H - イミダゾール - 4 - カルボン酸
 4 - ({ 3 - [(シクロペンチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) -
 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - イミダゾール - 4 - イル) エチル] アミ
 ノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 1 , 1 - ジメチルエチル) アミノ]
 メチル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 , 3 - チアゾール - 2 - イルアミノ) メチル] フェニ
 ル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシプロピル) アミノ] メチル } フェニル
) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 2 - フェニルエチル) アミノ] メチ
 ル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド ピス(ト
 トリフルオロ酢酸)
 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル
) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(ベンジルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7
 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(3 - メチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イ
 ル) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - テトラゾール - 5 - イルアミノ) メチル] フェニ
 ル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(5 - アミノ - 1 H - テトラゾール - 1 - イル) メチル] - 2 - エチル
 フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (2 - オキソイミダゾリジン - 1 - イル) エチル
] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシア
 ミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 S) - 2 - ヒドロキシシクロヘキシル] アミノ }
 メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(ピペリジン - 4 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミ
 ノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R) - 1 - (ヒドロキシメチル) - 3 - メチルブ
 チル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボ
 キシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (3 - メトキシフェニル) ピ
 ペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (ヒドロキシメチル) ピペリ
 ジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [2 - (ヒドロキシメチル) ピペリ
 ジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - (1 , 4 ' - ビピペリジン - 1 ' - イルメチル) - 2 - エチルフェニル]
 アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [4 - (アミノカルボニル) ピペリジン - 1 - イル] メチル } - 2 - エ
 チルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [4 - (2 - シアノフェニル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } - 2 -
 エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [4 - (5 - シアノピリジン - 2 - イル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - フリルメチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (2 - ヒドロキシエチル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) メチル } フェニル) アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (1 , 3 - ベンゾジオキソ - 5 - イル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (2 - チエニル) エチル] アミノ } メチル } フェニル) アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 , 5 - ジメチル - 3 - フリル) メチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - オキソピロリジン - 1 - イル) プロピル] アミノ } メチル } フェニル) アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (3 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (4 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (2 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 2 - フェニルエチル) アミノ } メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(シクロペンチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - イミダゾール - 4 - イル) エチル] アミノ } メチル } フェニル) アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (2 - モルホリン - 4 - イルエチル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ジオキソラン - 4 - イル) メチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 , 3 - チアゾール - 2 - イルアミノ) メチル } フェニル) アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 , 3 - チアゾリジン - 3 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ピリジン - 2 - イルエチル) アミノ } メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 3 - イルアミノ) メチル } フェニル) アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (2 - チエニル) ベンジル] アミノ } メチル } フェニル) アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [4 - (アミノスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - インドール - 3 -

イル)エチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド
6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({ [3-(4-メチルピペラジン-1-イル)プロピル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(1-エチルピペリジン-3-イル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [4-(ピリジン-4-イルメチル)ピペラジン-1-イル]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(ピリジン-4-イルメチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(ピリジン-3-イルメチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

4-{3-[(ベンジルアミノ)メチル]-2-エチルフェニル}アミノ)-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(2-フリルメチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(2-メトキシエチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(2-ヒドロキシプロピル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [4-(1H-ピラゾール-1-イル)ベンジル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{3-[{2-[4-(アミノスルホニル)フェニル]エチル}アミノ]メチル]-2-エチルフェニル}アミノ)-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [2-(1-メチルピロリジン-2-イル)エチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-[(3-{ [(4-クロロベンジル)アミノ]メチル}-2-エチルフェニル)アミノ]-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-[(3-{ [(1-ベンジルピペリジン-4-イル)アミノ]メチル}-2-エチルフェニル)アミノ]-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(3-メトキシベンジル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{ [(4-メトキシベンジル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [3-(1H-イミダゾール-1-イル)プロピル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [(1R,2S)-2-ヒドロキシ-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [2-ヒドロキシ-1-(1H-インドール-2-イルメチル)エチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)

6,7-ジエトキシ-4-{ [2-エチル-3-({ [(1R)-2-ヒドロキシ-1-フェニルエチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)

6,7-ジエトキシ-4-{2-エチル-3-[(2-ヒドロキシ-1-メチルカルバモイル-プロピルアミノ)-メチル]-フェニルアミノ}-キノリン-3-カルボン酸ア

ミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1R,2S)-2-ヒドロキシ-1-(ヒドロキシメチル)プロピル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1R,2R)-2-ヒドロキシ-1-(ヒドロキシメチル)プロピル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

メチル N-(3-{[3-(アミノカルボニル)-6,7-ジエトキシキノリン-4-イル]アミノ}-2-エチルベンジル)セリナート ビス(トリフルオロ酢酸)

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(2-ヒドロキシ-1-(ヒドロキシメチル)エチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1-(ヒドロキシメチル)-3-メチルブチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(2-ピロリジン-1-イルエチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1S,2R)-2-ヒドロキシ-1-(ヒドロキシメチル)プロピル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1S)-1-(ヒドロキシメチル)-3-メチルブチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(1-(ヒドロキシメチル)ブチル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{3-[(1-カルバモイル-2-ヒドロキシ-プロピルアミノ)-メチル]-2-エチル-フェニルアミノ}-6,7-ジエトキシ-キノリン-3-カルボン酸アミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(1R,2R)-2-ヒドロキシ-1-メチル-2-フェニルエチル](メチル)アミノ}メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(2-ヒドロキシ-1-メチル-2-フェニルエチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

4-{ [3-{[(2-(3,4-ジヒドロキシフェニル)-2-ヒドロキシエチル]アミノ}メチル}-2-エチルフェニル]アミノ}-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(2-ヒドロキシプロピル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(2-ヒドロキシエチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(2-エチル-3-{[(2-ヒドロキシエチル)アミノ]メチル}フェニル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

4-[(3-{[(2,3-ジヒドロキシプロピル)アミノ]メチル}-2-エチルフェニル)アミノ]-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-{[2-エチル-3-({[(2-(ヒドロキシメチル)フェニル]アミノ}メチル)フェニル]アミノ}キノリン-3-カルボキシアミド

4-{ [3-{[(1S)-1-ベンジル-2-ヒドロキシエチル]アミノ}メチル}-2-エチルフェニル]アミノ}-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)

4-{ [3-{[(2-(ジメチルアミノ)エチル]アミノ}メチル}-2-エチルフェニル]アミノ}-6,7-ジエトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) フェニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S) - 2 - ヒドロキシ - 1 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 R) - 2 - (ヒドロキシメチル) ピロリジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S , 2 S) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - モルホリン - 4 - イルエチル) アミノ } メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 S) - 2 - ヒドロキシ - 2 - (4 - ヒドロキシフェニル) - 1 - メチルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 R) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { 2 - エチル - 3 - [(2 - ヒドロキシ - 1 - ヒドロキシメチル - 2 - フェニル - エチルアミノ) - メチル] - フェニルアミノ } - キノリン - 3 - カルボン酸アミド

4 - [(3 - { [(2 - シアノエチル) アミノ } メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルプロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

(3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) カルバミン酸 tert - ブチル

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - チロシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [3 - ({ [(エチルアミノ) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - メチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - メチル - 3 - [({ [(4 - メチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 4 - イル) メチル] スルホニル } アミノ } メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(エチルアミノ) カルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [(メチルスルホニル) アミノ } メチル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - バリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6 ,
 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - メチオニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - プロリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - トレオニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 N ~ 1 ~ - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) - L - アルファ - グルタミン
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - バリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(L - アルギニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(L - アラニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - セリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 S) - 1 , 3 - チアゾリジン - 4 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 4 - ヒドロキシ - L - プロリル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - ロイシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 N ~ 1 ~ - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) - L - アスパルトアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 S) - ピペリジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - D - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 R) - ピペリジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノペンタ - 4 - エノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - アゼチジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(5 - メチル - L - ノルロイシル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 1 , 3 - チアゾリジン - 4 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(4 - ニトロ - D - フェニルアラニル) アミノ] メチル } フェニル] アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(1 - アミノ - 2 , 3 - ジヒドロ - 1 H - インデン - 1 - イル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノ

リン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(1 - アミノシクロヘキシル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 R) - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 R) - 2 - アミノ - 4 - フェニルブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 S) - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(4 - ピペリジン - 4 - イル - L - プロリル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(3 - アミノ - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - フェニルアラニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 4 - フェニルブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 S) - ピペリジン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 R) - ピペリジン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 2 - フェニルアセチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - ロイシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - プロリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 , 5 - ジヒドロ - 1 H - ピロール - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(グリシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [2 - アミノ - 4 - (メチルスルフィニル) ブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - フリル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 2 - イル - L - アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - チエニル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 2 - シクロペンチルアセチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシ

アミド

4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノペンタ - 4 - イノイル] アミノ } メチル) -
 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - ノルバリルアミノ) メチル]
 フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(2 R) - 2 - アミノ - 2 - フェニルアセチル] アミノ } メチル) -
 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 4 - ヒドロキシ - D
 プロリル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(ベータ - アラニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ)
 - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 3 - イル - L -
 アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 3 - イル - D -
 アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [N ~ 5 ~ - (アミノカルボニル) - L - オルニチル] アミノ } メチル) -
 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(5 - メチル - D - ノルロイシル
) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(2 , 3 - ジヒドロ - 1 H - イソインドール - 1 - イルカルボニル)
 アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 -
 カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - イソロイシルアミノ) メチル
] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - バリルアミノ) メチル] フェ
 ニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - ({ [(1 - アミノシクロペンチル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2
 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イ
 ソブチリル (イソプロピル) アミノ] プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボ
 キシアミド
 7 - { 3 - [アセチル (イソプロピル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [2 - エチル -
 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシ
 アミド
 6 - [2 - (アセチルアミノ) エトキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] -
 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - { 2 - [アセチル (メチル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル)
 アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - { 2 - [アセチル (イソプロピル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェ
 ニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 - { 2 - [イソブチリル (メチル) アミノ
] エトキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 - { 2 - [イソブチリル (イソプロピル)
 アミノ] エトキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 7 - { 3 - [アセチル (メチル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (
 ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イ
 ソブチリル (メチル) アミノ] プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシア
 ミド

7 - { 3 - [アセチル (シクロプロピル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [シクロプロピル (イソブチリル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (アセチルアミノ) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - [3 - (イソブチリルアミノ) プロポキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { 2 - [(シクロプロピルカルボニル) (メチル) アミノ] エトキシ } - 4 - { (2 - エチルフェニル) アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { 2 - [(シクロプロピルカルボニル) (イソプロピル) アミノ] エトキシ } - 4 - { (2 - エチルフェニル) アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イソプロピル (メチルスルホニル) アミノ] プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - { 3 - [(メチルスルホニル) アミノ] プロポキシ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

{ 3 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] プロピル } イソプロピルカルバミン酸 *t e r t* - ブチル

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - { イソプロピル [(イソプロピルアミノ) カルボニル] アミノ } プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [(2 - シアノエチル) (メチル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド ビス (トリフルオロ酢酸) (塩)

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - { 3 - (2 - メチルピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [(2 - シアノエチル) (メチル) アミノ] プロポキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - { 3 - (3 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - { 3 - (4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - メトキシ - 4 - [(2 - メチルフェニル) アミノ] - 7 - { 3 - (2 - メチルピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - (3 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } - 6 - メトキシ - 4 - { (2 - メチルフェニル) アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - (4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロポキシ } - 6 - メトキシ - 4

- [(2 - メチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - [3 - (3 - ヒドロキシピロリジン - 1 - イル) プロポキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (1H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) プロポキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 7 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 4 - [(4 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 4 - [(3 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 7 - メトキシ - 4 - [(2 - メチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - { 2 - [(2 - シアノエチル) アミノ] エトキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [3 - (シクロプロビルアミノ) プロポキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - { 3 - [(シアノメチル) アミノ] プロポキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - [3 - (カルバモイルメチル - アミノ) プロポキシ] - 4 - (2 - エチル - フェニルアミノ) - 7 - メトキシ - キノリン - 3 - カルボン酸アミド
 メチル N - [3 - ({ 3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル } オキシ) プロピル] グリシナート
 7 - (3 - シアノプロポキシ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 酢酸 2 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] エチル
 6 - [2 - (シクロプロビルアミノ) エトキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 7 - [3 - (2 , 5 - ジオキソピロリジン - 1 - イル) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (3 - メチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イル) プロポキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (3 , 4 , 4 - トリメチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イル) プロポキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 7 - (シクロペンチルオキシ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6 - (シクロペンチルオキシ) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 ヨウ化 1 - { 3 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] プロピル } - 1 - メチルピロリジニウム
 4 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル)

フェニル]アミノ} - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル)オキシ]ピペリジン - 1 - カルボン酸tert-ブチル

4 - { 3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル}オキシ]ピペリジン - 1 - カルボン酸tert-ブチル

プロパン - 2 - スルホン酸3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル)フェニル]アミノ} - 6 - メトキシ - 7 - (ピペリジン - 4 - イルオキシ)キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシ - 6 - (ピペリジン - 4 - イルオキシ)キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { 3 - [(2 - シアノエチル)アミノ] - 2 - ヒドロキシプロポキシ} - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 6 - [2 - ヒドロキシ - 3 - (2 - ヒドロキシピロリジン - 1 - イル)プロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 6 - (2 - ヒドロキシ - 3 - ピペラジン - 1 - イルプロポキシ) - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2R) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシ - 2 - メチルプロピル]オキシ} - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル)フェニル]アミノ} - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2S) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシ - 2 - メチルプロピル]オキシ} - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2R) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロピル]オキシ} - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2S) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロピル]オキシ} - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

2 - メチルプロパン酸3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル)アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(4 - メチル - 1 - オキソ - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 5 - イル)アミノ]キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(4 - メチル - 1 - オキソ - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 5 - イル)アミノ]キノリン - 3 - カルボキシアミド

5 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル]アミノ} - 3 , 4 - ジヒドロイソキノリン - 2 (1H) - カルボン酸tert-ブチル

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - (1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 5 - イルアミノ)キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アジドメチル) - 2 - エチルフェニル]アミノ} - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ)プロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル]アミノ} - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ)プロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル]アミノ} - 7 - { 3 - [イソブチリル(イソプロピル)アミノ]プロポキシ} - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アジドメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { { 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ } - 6 - { 3 - [アセチル (シクロプロピル) アミノ] - 2 - ヒドロキシプロポキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1H - ピラゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2S) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロピル] オキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (モルホリン - 4 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

アミノ { 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - イル } メタノール

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (1H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - (2 - メトキシエトキシ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - (エチルアミノ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [(2 , 2 - ジメトキシエチル) アミノ] 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [(3 , 3 - ジエトキシプロピル) アミノ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

[2 - ({ 3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル } アミノ) エチル] カルバミン酸 t e r t - ブチル

{ 2 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル) アミノ] エチル } カルバミン酸 t e r t - ブチル

6 - { [3 - (シクロプロピルアミノ) プロピル] アミノ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - (2 , 3 - ジヒドロ - 1H - インデン - 1 - イルアミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - メチルシクロヘキシリル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [(3S) - 1 - (シアノアセチル) ピロリジン - 3 - イル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [(3S) - 1 - (シアノアセチル) ピペリジン - 3 - イル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

又は医薬的に受容可能な塩或いはこれらの溶媒和物

である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 15】

請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物、又は医薬的に受容可能なその塩を

、医薬的に受容可能なアジュバント、希釈剤又は担体と共に含んでなる医薬組成物。

【請求項 1 6】

請求項 1 ないし 1 4 のいずれか 1 項において定義したとおりの化合物又は医薬的に受容可能なその塩を、医薬的に受容可能なアジュバント、希釈剤又は担体と混合することを含んでなる、請求項 1 5 に記載の医薬組成物の調製のための方法。

【請求項 1 7】

治療における使用のための、請求項 1 ないし 1 4 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 1 8】

JAK3 によって仲介される疾病又は症状を治療することにおける使用のための、請求項 1 ないし 1 4 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 1 9】

器官移植拒絶、狼瘡、多発性硬化症、リウマチ様関節炎、乾癬、I型糖尿病及び糖尿病からの合併症、癌、喘息、鼻炎、アトピー性皮膚炎、自己免疫性甲状腺疾患、潰瘍性大腸炎、クローン病、アルツハイマー病、白血病、並びに他の自己免疫性疾病の治療における使用のための医薬の製造における、請求項 1 ないし 1 4 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩の使用。

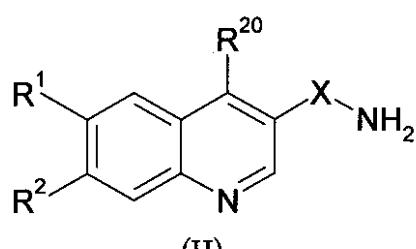
【請求項 2 0】

喘息、移植片対宿主拒絶 / 移植又はリウマチ様関節炎の治療のための医薬の製造における、請求項 1 9 に記載の使用。

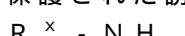
【請求項 2 1】

(a) R¹ 及び R² が、請求項 1 において定義したとおりであるか、又は保護されたその誘導体であり、そして R² が脱離基である以下の式 (II) :

【化 2】



の化合物の、R^x が、請求項 1 のための式 (I) のために定義したとおりであるか、又はその保護された誘導体である以下の式 (III) :

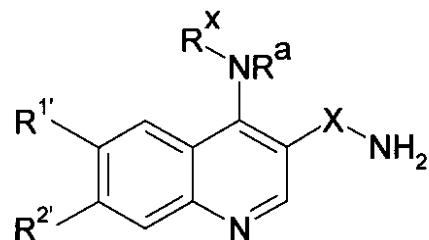


(III)

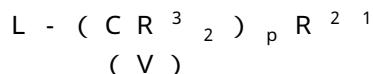
の化合物との反応、或いは

(b) R¹ 及び / 又は R² が、Y が酸素であり、そして R³、R⁴、R⁵ 及び R⁶ が、請求項 1 において定義したとおりである Y(CR³)_pNR⁴R⁵、Y(CR³)_pCONR⁴R⁵、Y(CR³)_pCO₂R⁶、Y(CR³)_pOR⁶ 又は Y(CR³)_pR⁶ 基である式 (I) の化合物のための、Y(CR³)_pNR⁴R⁵、Y(CR³)_pCONR⁴R⁵、Y(CR³)_pCO₂R⁶、Y(CR³)_pOR⁶ 又は Y(CR³)_pR⁶ 基に転換されるべき R¹ 又は R² がヒドロキシであり、そして R^x といっしょの、他方の R¹ 又は R² が、方法 (a) のために上記で定義したとおりである以下の式 (IV) :

【化3】



の化合物の、R²が、N R⁴ R⁵、C O N R⁴ R⁵、C O₂ R⁶、O R⁶又はR⁶であり、そしてR⁴、R⁵及びR⁶が請求項1中の式(I)において定義したとおりであるか、又はその保護された誘導体である以下の式(V)：



の化合物との反応、

並びに方法(a)又は(b)の後の、所望により

- ・ いずれもの保護基を除去すること
- ・ 式(I)の化合物を式(I)の更なる化合物に転換すること
- ・ 医薬的に受容可能な塩又は溶媒和物を形成すること

を含んでなる、請求項1において定義されたとおりの式(I)の化合物又は医薬的に受容可能なその塩を調製するための方法。

【請求項22】

ヒトを含む哺乳動物においてJAK3によって仲介される疾病又は症状を治療するための、請求項1ないし14のいずれか1項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩の治療的有効量を前記哺乳動物に投与することを含んでなる方法。